

# 市議会だより



## 6月定例会

令和3（'21）年8月1日発行



桶川カーディナルス  
（桶川市スポーツ少年団）  
城山公園多目的グラウンドでの春季野球大会（4/25）

### 主な内容

- ◎6月定例会  
議案審議と採決結果  
2～4ページ
- ◎第1回臨時会  
採決結果ほか  
4ページ
- ◎一般質問（18人）  
5～13ページ
- ◎議会からのお知らせ  
編集後記ほか  
14ページ

### ◆ 6月定例会日程 ◆

- 6月 1日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 4日 総務常任委員会
- 7日 民生経済常任委員会
- 8日 建設文教常任委員会
- 9日 一般質問（加藤・保坂・山中・岩崎・岡安）
- 10日 一般質問（渡邊・相馬・岡野・星野・坂本）  
市長追加提出議案の上程及び説明
- 11日 一般質問（砂川・江森・新島・浦田・北村）
- 14日 一般質問（仲又・にいつま・佐藤）
- 16日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程、説明及び表決、閉会

# 議案審議の条例等

令和3年第2回（6月）定例会は、6月1日から6月16日までの16日間開催されました。今定例会では、市長提出議案11件が提案され、審議されました。

## 条例等

各常任委員会に付託された条例等についての審査で、主な質疑は次のとおりです。

桶川市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

行政手続における押印義務の見直しに伴い、関係書類の押印を不要とすることから、必要な改正をするものです。

**問** これまで押印を行っていた目的を何う。

**答** 記名に押印を加えることで、本人確認や意思確認のために行ってきたものです。今回、押印不要とすることにより、申請者の負担軽減

減や利便性の向上が図られ、今後より一層行政サービスの効率性、効果的な提供が進んでいくものと考えています。

**問** 今後本人確認はどのように行っていくのか何う。

**答** 従来どおり、免許証などで確認を取るような形になると考えています。

桶川市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、必要な改正をするものです。

**問** 非課税限度額等における国外居住親族の取り扱いの見直しの背景を何う。

**答** 現在、国外扶養親族については、

適用要件を満たしているか十分な確認ができていません。しかし、国際化の進展に伴い、外国人労働者や国際婚姻等により、国外扶養親族がますます増加することが見込まれます。扶養控除の制度発足時とは、大きく社会環境も変化しており、こうした中で見直しが必要とされたところです。

**問** セルフメディケーション税制が5年間延長される背景を何う。

**答** 限りある医療資源を有効に活用するため、健康の維持増進を自ら行っていくことを目的としています。現在の社会情勢から、いわゆる団塊の世代の方が全員75歳以上となるのが2025年

で、高齢者人口が急速に増加していく一方で、生産年齢人口は、急激に減少していきます。これは医療分野においても例外ではなく、セルフメディケーションは、なお一層の取り組みが必要であると言われています。

また、一般の新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、新たな日常における日々の健康管理というものも大変重要になっています。こうした点からも、セルフメディケーションの推進を図りたいという要望があり、これに税制も応えていくことになったものです。

桶川市子ども医療費支給に関する条例及び桶川市重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例

マイナンバーカードで各種医療保険の健康保険証の内容が確認できる、電子資格確認の仕組みが法制化されたことに伴い、被保険者等の資格の確認手続きについて、被保険

者証等による資格確認、または電子資格確認でも対応できるようにするものです。

**問** 医療機関の受入れ態勢がなければ、マイナンバーカードによる健康保険証は使えないし、カードリーダーが入っているとされる医療機関もない。そうした中で条例改正をしなければならぬ目的と、考え方について何う。

**答** 市内医療機関のカードリーダー設置はありません。医療の受診は、市内だけではなく、市外や県外の医療機関の受診が可能です。市民がどこでも利用ができるように準備しておく必要があるかと考え、今回の条例改正の提案をしました。

桶川市手数料条例の一部を改正する条例

**問** 医療機関にカードリーダーが整備された際、一定程度の期限内で切り替えをしなければならないのか。マイナンバーカードを取得しない方が出た場合、または、

医療機関で導入しない場合は、保険証は使えるのか。

**答** 現時点では両方も使えます。被保険者でマイナンバーカードをお持ちでない方もいるので、引き続き被保険者証の提示によって、医療機関の受診ができる認識しています。



**問** 今回の改正で、新たに対象となるような建築物が市内にど

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部改正に伴い、必要な改正をするものです。

れほどあるのか、把握できていくか伺う。

**答** 適合義務制度の対象となる建築物については、今後新築などを行う300平方メートル以上の住宅以外の建築物です。桶川市で取り扱うことになる具体的な建築用途としては、お寺や診療所、事務所などが考えられます。なお、適合判定の対象となる届出件数は、直近の過去11年間で2件ほど事例がありました。

**問** 手数料が下がった背景について伺う。

**答** 該当する項の非住宅部分の審査について、床面積の従来の区分が細分化されたことに伴うものです。細分化された背景といたしましては、これまでの実績において延べ面積が300から2,000平方メートルの建築物のうち、延べ面積が1,000平方メートル未満のものに着工割合が著しく多いこと、さらに登録省エネ判

定機関の適合性判定員の必要人数について、建築物の規模が1,000平方メートル未満と1,000平方メートル以上2,000平方メートル未満で異なる基準が設定されたためです。

**市道の路線の認定について**

1. 【市道第1591号線】  
一部が「道の駅(仮称)おけがわ」整備事業区域に含まれる既存の市道1501号線の廃止に伴い、区域外となった当該路線の一部を再認定するものです。  
2. 【市道第1592号線】  
「道の駅(仮称)おけがわ」整備事業に伴い、新設される路線を認定するものです。

**問** 道路としての形が見られない段階での認定の例について、市内での事例があれば伺う。

**答** 直近ですと平成23年3月議会にて、市道第349号線、都市計画道路名ですと西側大通り線になりますが、認定の

議案を上程し、ご承認をいただいております。※反対討論がありました。賛成多数で可決となりました。

**市道の路線の廃止について**

【市道第1500号線、第1501号線、第1555号線、第1566号線】  
既存道路の全部又は一部が「道の駅(仮称)おけがわ」整備事業区域に含まれるため、廃止するものです。

**問** 市道第1592号線の供用開始までの廃道部分の道路の扱いをどのようにするのか伺う。

**答** 国整備範囲内の廃道後の道路につきましては、直ちに通行ができなくなるわけではなく、国からは車や自転車、歩行者の通行を確保しながら、工事の状況により、廃止された道路の通行止めや開放などを繰り返し、工事を進めていくことになるかと伺っております。

※反対討論がありました。賛成多数で可決となりました。



次の議案は本会議で審議しました。その主な質疑は次のとおりです。  
**桶川市手数料条例の一部を改正する条例**  
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(マイナンバー法)の一部改正に伴い、必要な改正をするものです。

**問** 個人番号カードの発行主体が市町

村からJ・LIS(地方公共団体情報システム機構)に変わること、再交付の手続きはどうなるのか。

**答** 個人番号カードの発行主体及び手数料徴収主体は、9月1日以降J・LISになりますが、申請受付、交付事務等は、従来どおり市町村が行いますので、再交付の手続きに変更はありません。

**問** 今後の手数料の増減についてはJ・LISに一任されることになるのか。

**答** そのとおりです。しかし、金額を變更するには、総務大臣の許可が必要です。J・LISに確認したところ、手数料を變更する予定はないとのことでした。

**補正予算**

新型コロナウイルス関連新型コロナウイルス関連経費で、主な質疑は次のとおりです。  
《生活困窮者自立支援事業》

3千10万円  
新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、総合支援資金の貸付限度額を超えている等の事情で、再貸付を利用できない方に対して自立支援のための支援金を給付するための経費。

**問** 給付の対象となる条件や状況は。総合支援資金の再貸付を終了した世帯、再貸付について承認とされた世帯で、収入要件、資産要件、求職活動等要件を満たす世帯が対象となります。

**問** 市内での対象世帯数と世帯人数は。単身世帯50世帯、複数世帯70世帯の120世帯を想定しています。

**答** 申請から支給までのスケジュールは。令和3年7月1日から申請受付を開始し、早急に振込ができるよう準備を進めてまいります。

《生活困窮者自立支援事業》

# 採決結果 / 5月臨時会

## 6月定例会で審議された議案とその結果

◆市長提出議案

○は賛成 ×は反対

※議長は採決に加わりません

| 議案番号 | 議案名  | 議決結果 | 新国会  |       |      |      |      | 新風クラブ21 |      |      |     | 公明党  |      | 日本共産党 |      | 政和会  |       | ともに生きる会 |       | 無党派 |      |
|------|--|------|------|-------|------|------|------|---------|------|------|-----|------|------|-------|------|------|-------|---------|-------|-----|------|
|      |  |      | 砂川和也 | 岡野千枝子 | 岡安政彦 | 相馬正人 | 糸井政樹 | にいつま亮   | 新島光明 | 江森誠一 | 佐藤洋 | 岩崎隆志 | 保坂輝雄 | 仲又清美  | 坂本敏治 | 星野充生 | 加藤ただし | 山中敏正    | 北村あやこ | 浦田充 | 渡邊光子 |
| 第21号 | 桶川市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例                     | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ○     | ○   | ○    |
| 第22号 | 桶川市税条例の一部を改正する条例                               | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ○     | ○   | ○    |
| 第23号 | 桶川市手数料条例の一部を改正する条例                             | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ○     | ○   | ○    |
| 第24号 | 桶川市子ども医療費支給に関する条例及び桶川市重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例 | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ○     | ○   | ○    |
| 第25号 | 市道の路線の認定について                                   | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ×     | ○   | ○    |
| 第26号 | 市道の路線の廃止について                                   | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ×     | ○   | ○    |
| 第27号 | 令和3年度桶川市一般会計補正予算（第3回）                          | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ○     | ○   | ○    |
| 第28号 | 桶川市手数料条例の一部を改正する条例                             | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ○     | ○   | ○    |
| 第29号 | 損害賠償の額を定め、和解することについて                           | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ○     | ○   | ○    |
| 第30号 | 教育委員会委員の任命について<br>(西永 和子 氏)                    | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ○     | ○   | ○    |
| 第31号 | 監査委員の選任について<br>(榎本 幸雄 氏)                       | 可    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○       | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○       | ×     | ○   | ○    |

◆次の議案は全会一致で承認されました。

| 議案番号 | 議案名                                      |
|------|--|
| 第20号 | 専決処分の承認を求めることについて<br>(桶川市税条例等の一部を改正する条例) |

令和3年第1回臨時会  
が5月13日に開催されま  
した。

**臨時議会を開催**

**人事関係**  
教育委員会委員を  
同意  
西永 和子氏  
榎本 幸雄氏  
監査委員を同意



地方税法等の一部改正により、緊急に桶川市税条例等の改正が必要となつたため、令和3年3月31日付で桶川市税条例等の一部を改正する条例の専決処分を行ったことについて承認したものです。

**専決処分とは**  
議会の招集を待てない緊急の場合などに、条例、予算など議会の議決が必要な事項を市長が議会に代わって意思決定をすること、専決処分を行った場合は、次の議会（専決処分後の直近の議会）で承認を求めることが必要です。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

# 一般質問

## 廃棄物処理について



加藤ただし

政和会



**問**

広域処理（東松山市・川島町・当市）のメリットを伺う。

**答**

建設費で15億円程度削減でき、環境負荷の低減にもメリットがあります。

**問**

3市町の勉強会の取りまとめと、その後のステップを伺う。

**答**

8月頃まで報告書をまとめ合意ができれば基本合意を締結し協議会設立の流れです。

## 新型コロナウイルス接種について

**問**

キャンセルによる優先順位は保育所、幼稚園、小中学校や放課後児童クラブ、放課後教室等の先生方が優先されるべきと考えるが、当市の優先順位を伺う。

**答**

危機対策上重要な職、ワクチン接種推進に従事する職員、市民と直接接する市職員、教育、保育施設従事者等を優先としました。

**問**

予約が出来ない声が多いのでサポートする「申込みお助け隊」を設置して頂きたい。

**答**

保健センター以外の公共施設での予約代行を検討します。

**問**

医師会や歯科医師会の先生方にも副反応のアンケートをお願いした結果、1回目より2回目の方が症状の持続期間が長く、症状の程度も重くなっていることから、市民の皆様には時間の余裕を持って接種を受けて頂きたい。その周知もお願いしたい。

**答**

余裕を持って受けて頂くようホームページ等での周知を検討します。

## 桶川の保育の方向性について

**問**

いずみの学園等利用者によるアンケートでは、保育と療育の連携のあるインクルーシブに賛成が多い結果と理解した。子供たちが交流できる環境を作ることが必要と考えるが。

**答**

距離を近づける環境を整えます。桶川の保育のあり方については、3年前から問題提起をしている。福祉的・医療的な配慮は公立が体制を構築しやすく、インクルーシブを前提とし、老朽化が進む保育施設や水害の影響を受けるいずみの学園の具体的な対策や方針を進める時期に来ている。

**答**

具体的な対策や方針を決める作業を早期に進めます。

## 新型コロナウイルスワクチン接種について



保坂 輝雄

公明党



**問**

高齢者の5月末現在の予約状況は。約80%の方が予約完了しています。

**答**

予約をキャンセルした場合の対応について、伺う。

**答**

1回目をキャンセルすると、自動的に2回目もキャンセルされますので、始めから予約が必要となります。

**問**

2回目のキャンセルの場合、予約枠の追加で調整を行い、直接医療機関へ2回目だけの予約をいただくこととなります。

**問**

64歳以下の方の接種体制を伺う。

**答**

高齢者と同様、医療機関による個別接種を予定しています。最大の課題は、早期完了であると考えます。

**問**

そこで、集団接種の実施を併用することを提案するが、本市の見解は。

**答**

現在、医師会と調整中です。

**問**

一般の方へのワクチン接種成功に向け、市長の考えを伺う。

**答**

スピードが大事であり、一日も早く接種を完了できるように取り組んでまいります。

## 奨学金を利用した若者の地方定着の促進について

**問**

本制度の内容を説明願いたい。

**答**

地元で就職または居住した若者等が利用した奨学金の返済を支援する市町村独自の制度で、その費用の半分を特別交付税として国の財源でまかなうことができて研究してまいります。

**問**

本制度は奨学金返済に苦しむ若者の支援とともに、若者の地方定着の促進という一石二鳥の制度である。首都圏でも厚木市では、市独自の要綱を作成し、市内在住かつ市内事業所に勤務している者を対象に、年間12万円を上限として奨学金返還額の半分を7年間にわたり補助するという奨学金返還支援事業を開始した。

**答**

そこで、本市でも是非、検討すべきだと考えるが、本市の見解を伺う。

**問**

費用対効果も含め、桶川市に合った若者の地元定着策を研究してまいります。

**答**

埼玉県でも熊谷市や川島町では奨学金の利子分を助成する制度を実施している。そこで、利子助成についても、検討を進めるべきだと思いが、どうか。ご提案の通り、奨学金制度も含めて研究してまいります。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

一般質問

脱炭素化社会の実現に向けた取組について



山中 敏正

政和会



**問** 空き家付き農地取得制度の適用条件について伺う。

**答** 農地の取得者、または世帯員が農作業に原則年間150日以上従事し、農地取得後の農地面積の合計が500平米以上であることです。

**問** 適用条件を緩和できるのか伺う。

**答** 面積要件については、各市町村で定めることができます。

**問** 当市での実施可能性について伺う。

**答** 今後、売却したい意向がある戸数を把握し、先進自治体の事例を参考に、研究してまいります。

川田谷地区の通学時の安全対策について

**問** 通学路となっている市道15・1197・1232号線に対しての安全対策の取組について伺う。

**答** 路面標示など、現状の中で可能な対策を講じて参ります。

見逃すな子どものSOS、児童生徒の自殺防止へ



岩崎 隆志

公明党



**問** 公明党のリードで自殺予防対策が進み、年間の自殺者数は3万から2万人台へと減少している。しかし、その間、児童生徒の自殺者数は300人台から微増が続き、2020年には過去最多の499人に達した。子供の自殺の家庭に起因するケースに対し市はどうアプローチするか伺う。

**答** 小さな予兆を見逃さないことを徹底し、児童生徒の様子を学校の教職員全体で観察するようにしています。予兆への気づきを共有し、迅速に教育相談等へつながるよう学校を指導しています。家庭に起因する児童生徒の自殺防止には、保護者を含めた家庭の見守りが必要となりますので、関係各課との連携を

道の駅(仮称)おけがわについて

**問** 令和6年度の開業に向けての市整備範囲の進捗を伺う。

**答** 多くの企業から、実施方針の公表時期は今年夏頃が適当であるという回答をいただきました。8月上旬には第1回目の道の駅整備事業者選定委員会を開催し、令和6年度中の開業予定に向け、進めてまいります。

**問** 国が行う令和3年度予定の工事内容。

**答** 工事は大きく三つです。一つは石川川にボックスカルバートを敷設し暗渠化します。二つ目はボックスカルバートの沈下を防ぐため、地盤を改良し固めます。三つ目は、国整備範囲に盛土を行い、土の重さで沈下を促進し、地盤を安定させるものです。また、雨水抑制のための調整池



国整備範囲工事予定図

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

## 駅東口整備事業について



岡安 政彦

新政会



**問**

今回の工事、かなり広い範囲の工事だが、仮設自動車送迎場がどのように変わるのか伺う。

**答**

これまでの停車スペース6台から14台へと8台分の増設を予定しております。通称駅前道りから北への一方通行規制を部分解除し、相互通行となります。また、送迎場の出入口ですが、駅東口通り線沿いの出入り口に加えて、通称一番街通りに入り口を設置することで、新たな車両の流れが加わることから、駅東口駅前の混雑緩和につながると考えております。

**問**

駅東口周辺の安全対策や、工事期間中の仮設送迎場のスペースの確保などの配慮に

**答**

安全対策ですが、駅東口通り線の安心安全な歩行空間を確保するため、事業用地の一部を活用し、歩行エリアとして開放させていただきますところがございます。近隣の方々の通行や日々の生活に支障が生じぬよう配慮しつつ工事を進めてまいります。また、停車スペースにつきましては、エリア区分ごとに工事を施工することで、駅への送迎車など、常に一定台数を確保させていただきます予定です。

**問**

要支援者制度の運営が開始されて4月1日現在で263名の方

## 地域防災計画について

々の登録があったが、今後も具体的な個別計画が最も重要と考えるが、今後の発展について伺う。

**答**

令和3年度5月の災害対策基本法の改正を踏まえ、避難行動支援者の円滑かつ迅速な避難を図る観点から、個別避難計画について市町村の作成が努力義務化されました。このことに伴いまして、内閣府では災害時に避難の支援が必要な高齢者や障害者ら、要支援者の個別避難計画づくりについて外部委託を可能にする方針を示し、委託先として要支援者の身体状況などを把握するケアマネジャーや障害者の生活を支える相談支援相談員を想定しております。この委託はコードインネーターの役割を担うことを目的としているため、実際に避難支援をさせていただくのは、自治会や自主防災会等の皆様であると考えております。

## 災害対策、弱者要支援者の早期避難について



渡邊 光子

無会派



**問**

台風19号上陸時の桶川市防災対策

本部の人命救助優先の最重点の対策の練り直しを質問した。「弱者要支援者、一人で避難するのが難しい方は非常時の避難に備えて事前に桶川市へ届出をして、災害時には各町内会や自主防災組織の方が弱者要支援者の避難対応にあたる」との回答だった。台風19号を思い起こすと「これまでに経験したことがない大きな台風、事前の備えと早期避難」が呼びかけられて、食料や懐中電灯、ブルーシートなどの買い出しに個々の皆さんが台風上陸に備えて大変な思いをしたのは記憶に新しい。台風上陸を目前に自分の安全を第一にする。その中で弱者要支援者の避難

**答**

渡邊議員が言われることも重々承知しており、安心して避難できるために常時分かっているほうが準備しやすいということも分かっているところですが、先ほど申し上げたとおり、現状では本部でその台風ですとか災害に合わせる避難所のどこを開設するかというのを決めることになっていく現状ですが

**問**

コンビニ店のAED設置について

**答**

は平成29年10月に開始し、突然に心停止となつた方に対してAEDの使用の機会を増やし救命率を向上させることを目的とし、一般社団法人日本救急医療財団運営の全国AEDマップや埼玉県AEDマップへマップ登録を行い、スマートフォンやパソコンからの市が設置したAEDの場所の検索ができます。過去に1件、平成31年1月に、高齢のコンビニ店員が呼吸停止を起こし、119番通報をし救急隊員の指導でコンビニのAEDが使用されたが自動解析の結果、電気ショックには至らなかった事例があります。

# 一般質問

## 公園の改修について



相馬 正人

新政会



**問** 改修が必要な公園数は、

**答** 現在市内には都市公園が27か所、児童遊園地が69か所、合計で96か所の公園がございます。都市公園27か所につきましては、指定管理者のシルバー人材センターが毎年施設点検を実施しており、予防保全的な修繕を含めると、24か所の公園で何かしらの改修や補修が必要な状況となっております。

**問** 改修計画とユニバーサルデザイン

**答** 小規模な施設の改修は、毎年の点検結果に基づき順次行っています。中規模、大規模な改修につきましては、対応できていない現状です。

**問** 足への負担の少ない舗装やウッドチップの導入については、

**答** 他市の町村の公園では、足への負担軽減のためのクッション性のある舗装やウッドチップなどの利用実績があることは認識しています。しかしながら、これらの材料は耐久性が低いなどのデメリットがあることから、今後、新規公園の整備や改修を行う際に、利用者、地元住民からご意見をいただき、導入も検討してまいります。

**問** 基礎疾患のある方の接種予定と希望者数を伺う。

**答** 基礎疾患のある方は、高齢者の次の優先順位で、60歳から64歳までの方と合わせて接種予定です。

**問** アイザールワクチンを使用することが濃厚と考えられています。

**答** 妊婦のワクチン接種と相談できる市の体制を伺う。

**問** 介護従事者のワクチン接種の状況を伺う。

**答** 介護施設職員等は、介護施設に入所する高齢者が接種する際に同時に接種する事が認められているので、開始したところから判断させていただきます。

## 新型コロナウイルス感染症対策について



岡野千枝子

新政会



所施設における感染状況と対策について伺う。

**答** 複数人の陽性者が発生した施設は、令和2年12月に1施設ありました。

埼玉県は、高齢者入所施設でのクラスター発生防止をするために、集中的検査実施計画を策定して、施設職員等を対象とした定期的なPCR検査を、2月から6月にかけて実施しました。

## 一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

また、児童遊園地は、市職員が年に1回、緊急度が高く修繕を要するかどうか判断するための施設点検を実施しており、点検の結果、緊急的な対策が必要な公園はありませんでしたが、多くの公園で施設の老朽化が進んでいる状況です。

なお、改修する際には、昨今の公園利用者層を鑑み、子供だけではなく高齢者なども含めた幅広い世代の方々に公園をご利用していただけるよう、都市公園への健康遊具の設置などを順次進めているところとです。また、公園が災害時の一時避難場所として活用できるように、防災機能を持たせることの必要性も十分認識しているところとです。今後、新設や改修を行う際には、

花壇も含め防災機能やコミュニケーションの醸成の場などの地域で求められている用途を見極めながら、訪れる方が快適で安心して利用できる公園づくりに取り組んでまいります。

接種希望者は、5,000人から6,000人を見込んでいます。高齢者ワクチンは、ファイザー製を使用しているが、59歳以下もファイザー製を使用予定か伺う。

市では、子育て世代包括支援センター「オケチャル」を紹介し、妊娠、出産、育児に役立つ情報を提供して相談支援をし、コロナ禍において妊婦の不安軽減に努めています。

接種は、いつ頃までに終わる予定か伺う。高齢者の接種終了の7月末までには終わるものと見込んでいます。



議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

## 公約ならば実現のための一歩を ―産婦人科医誘致



星野 充生

日本共産党



### 問

産婦人科医誘致は、3期目にあたり市長も並々ならぬ思いで挑んでいると思つていました。しかし臨時議会の所信表明で何もこれについては触れなかった。

これまでも水面下で検討はしていても、何かしらの予算措置がなければ、何もしていないのと同じ。他市で誘致できていないところも、補助金等用意して予算化はしている。

予算化して結果が出なければ批判も出る。しかし、その批判を受け止める覚悟を持ってやってほしい。公約である以上、まずは行動すべき。予算化に向けた「はじめの一歩」を踏み出す決意を市長に求める。

### 答

ただ単に予算化したとしても、一

## 市民ニーズに応えた 公共施設を

### 問

学校体育館を避難所として使う時には必要になってくると思うが、現在公共施設でWi-Fi環境が整っているところはどこか。

### 答

市役所本庁舎2階のロビーと市民活動室、中央図書館の一角のパソコンを持ち込める場所、またサン・アリーナのトレーニング室となっております。

### 問

坂田コミセンに期日前投票所を、という声が非常に多いが、予算審議における市の答弁を聞く限り期待できない。新しく施設をつくる時には期日前投票所を想定する施設づくりが必要ではないかと思うが、市の考えを伺う。

### 答

施設のスペースなどの有効活用という面においても、検討していく必要があると考えております。

## 生活保護行政について



坂本 敏治

日本共産党



### 問

扶養照会を行う判断基準について伺う。

### 答

扶養義務の履行が期待できないと判断できる扶養義務者への直接の照会を行わないとしています。その判断基準は、①扶養義務者が生活保護受給者、長期施設入所者・入院者、未成年者や70歳以上の高齢者②縁が切れ10年以上音信不通など、著しい関係不良③過去に要保護者に暴力を振るったり、虐待をしたりした場合など要保護者の自立を阻害する場合です。

## 学校教育での 保護者負担の軽減を

### 問

ICT教育実施でのオンライン学習環境調査結果について伺う。

### 答

家庭に端末を持ち帰って利用できるとの回答は約96%でした。家庭に持ち帰った時

### 問

家庭の環境整備支援策の検討状況について伺う。

### 答

Wi-Fi環境がない家庭については、市でモバイルルーターの貸与を準備しています。令和2年度2学期の給食費助成事業の評価について伺う。

### 問

新型コロナウイルス感染症に伴う経済対策としての助成ではありましたが、保護者の経済的な負担を軽減できたと評価しています。

### 答

給食費の保護者軽減策の実施について伺う。

### 問

準要保護世帯に

### 答

準要保護世帯に補助をしています。そのほかの助成の実施については、現在のところ検討はしていません。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

一般質問

食と農を通じた健康増進について



砂川 和也

新政会



**問** 市民一人ひとりの健康を大切に、

**答** 健康的な生活に向けて食は、生涯にわたり影響しますので、子供の健診時は、栄養士が個別に応じた相談等行っています。また成人の方は、栄養の相談を実施し、随時電話や訪問による栄養相談を行っています。このような取組みを引き続き行い、健康的な生活が送れるように早めの準備を考えております。

**問** 地産地消の効果と地元農産物で楽しむ食生活を伺う。

**答** 地域の食文化を知ることで地元の農産物に興味を持つことには、市民の方が農産物を栽培することの楽しさを知ること、農作業を行いながら体を動かし、自家栽培した農産物を食生活に生かすことにより、健康の保持、増進につながることも考えられます。

公共交通ネットワークについて

**問** 将来を見据え、市民に寄り添った公共交通ネットワーク構築の取組みについて伺う。

**答** 社会環境の変化と多種多様化する市民ニーズに対応できるよう、新たな技術の可能性を見据え、持続可能な移動手段の確保につきまして検討してまいります。

**問** 市としてグリーンズローモビリティを検討しているか伺う。

**答** 現在は、検討を行っていません。

**問** グリーンズローモビリティの有効性について伺う。

**答** 電動車を活用し、時速20キロ未満で公道を走行します。環境負荷の低減にも効果のある未来型の移動手段です。一方、交通量の多い地域や悪天候時、雨の際の安全走行は、今後検証を待たれる部分もあり、現状では、実証実験から得られるメリット、デメリットなど様々な角度から研究、改良が必要なサービスと認識しています。

**問** 次世代の乗り物は、本市の魅力の一つにつながると思うので、実際にグリーンズローモビリティを市民の方に体感してもらおうことが一番だと思うが。

**答** 実証実験への参加は、本市にマッチするサービスとなり得るか、他団体の実証実験の状況等も踏まえ、判断が必要と考えております。

公共施設等整備計画について



江森 誠一

新風クラブ21



**問** 旧日出谷保育所跡地について今後

**答** 日出谷地区におけるコミュニケーション拠点との関係性や市域全体の公共施設の立地バランスなども含め、総合的な観点で利活用について整理していく考えです。

**問** 旧日出谷保育所跡地について売却

**答** 全く活用するところがなければ、売却等ということも一つの選択肢と考えます。また土地の交換というための土地として種地とすることも活用する方法と考えられます。

**問** 旧分庁舎跡地整備

**答** 旧分庁舎を地域福祉活動センターの改修時における代替施設として本年十月より来年八月までの利用となるのか伺う。

**問** 旧分庁舎跡地整備

**答** 旧分庁舎跡地整備の準備の中で旧日出谷保育所跡地整備も一

**問** 動センターと一緒に旧分庁舎を利用するのか伺う。

**答** 農業センターも工事を実施してしますので、重複してあの施設を利用する期間があります。

**問** 農業センターの利用期間を伺う。

**答** 農業センターの利用期間については、本年六月より令和四年五月頃までを利用期間と考えています。

**問** 旧分庁舎を代替施設として利用後

**答** 生涯学習センターの改修時にも代替施設として利用する予定ですので早くても令和六年頃と考えます。

**問** 仮設庁舎跡地開

**答** どのようなタイミングで実施するかにつきましては、実施方法を整理した上で、既存の公共施設の代替期間の中で並行して実施したいと考えております。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。



**新島 光明**

新風クラブ21



市民に寄り添った就学援助のお知らせ及び家庭でのタブレット利用時の通信料支援を早急に！

**問** 憲法では「教育を受ける権利」

「義務教育は無償」又教育基本法は「経済的理由

で就学が困難な児童等の保護者に、市町村は必要

な援助を与えなければならない」と規定している。

また文科省は、コロナ禍の失業等で家計が急変し

た世帯に速やかな就学援助の認定と必要な援助を

行うよう通知した。これを受け、蕨市教育委員会

は、一目でわかる「お知らせ」（別紙）を保護者に

に通知している。当市の対応を伺う。

**答** 蕨市と同様な対応はしていません

が、就学援助の必要な世帯に支援が行き届くよう

学校と連携を強化しています。

**問** 就学援助は生活

保護同様に国民の権利だ。自発的な申請の為の情報

を、蕨市を例に行うことを求める。

**答** ご提案も参考にホームページ更新

を早急に考えています。ホームページの

更新が可能なら「お知らせ」の印刷配布

は可能。一学期中の実施を伺う。

**答** ご意見を含め時期は再検討します。

タブレット端末の家庭利用だが、

経済的に困窮している家庭への環境整備・通信料

支援を伺う。Wi-Fi環境がない家庭にはモバ

イルルーターの貸与を準備しています。通信料等

の支援は検討しています。

**問** 経済的格差が教

育の格差を生むと言われている。今全世界にタブレットを活用できる環境

にあるとは思えない。家庭にあれば、学校で教わ

ったことを家で復習することが可能だ。このこと

は明らかに教育の格差に結びついてしまう。今後

オンラインでタブレットを使った家庭学習を行う

ならば、経済的格差に関係なくできるように、早

急に支援すべきだと思う。いかがか。


**答** 格差問題に対応することはとても

重要なことです。子育てをするなら桶川への対応

方法はこのことから研究・検討していくということ


でご容赦いただければと思います。

### 期日前投票所の行方



**浦田 充**

ともに生きる会



**問** 期日前投票期間中、循環バスの増

便は可能か。

**答** 循環バスの増便は、事前届出が必

要です。地域公共交通会議に諮り、協議が調って

いることが要件ですので、期間限定の循環バス運行

は難しいと考えています。地域公共交通会議に諮れないか。

**答** 選挙管理委員会では検討しています。

せんが、市と協議します。坂田コミュニティ

イセンターは、なぜ期日前投票所設置を想定して造らなかつたのか。

**答** 要望がなかつたからです。

**問** 期日前投票所設置について、前向

きな検討をできないか。

**答** 衆議院の急な解

散総選挙での安定的な場所の確保や電算システム

の稼働など課題が整理できれば検討します。

**問** 市内商業施設・飲食店等のバリアフリー

化補助金について

**答** 商業施設などへのバリアフリー補助金の設定のメリットは。

助金の設定のメリットは、誰かが暮らしやすい街づくりの実

現、安全性向上、地域活性化、インバウンド促進、

観光振興等による税収増、高齢者や障害者などの自立した日常生活及び社会

活動参画への一助になることなどです。

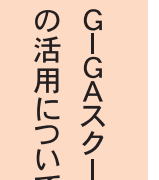
**問** 補助金を設定しない理由は何か。

**答** 事業規模が大きくなること、社会

のバリアを完全には取り

除けないこと、維持管理に費用がかかるなどのデメリットがあることです。

### GIGAスクール端末の活用について



**浦田 充**

**問** 端末持ち帰りの試行の内容を伺う。

**答** 接続の確認、学校で使うアプリへのログインを行いました。

その際行った保護者へのアンケートで、端末の破

損や紛失、荷物の重量化、ネットの使用の仕方、家

庭での保管などが心配な事項として挙がり、現在、課題を整理しています。

**問** 夏休み中に非対面授業の試行はで

きないか。

**答** 学校教育情報化推進委員会で検討

します。

**問** 非対面授業を行う場合、家庭の事情により、例外的に登校

を認められないか。

**答** 感染防止策により、可能な場合は

その対応も考えられます。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

一般質問

アフターコロナを見据え  
病院誘致の検討を



北村あやこ

ともに生きる会



**問**

コロナ禍以降、パンデミックの予防や治療体制の整備に国も取り組み始めた。医療法の病院誘致の可能性を市長はどう考えるか。

**答**

各圏域ごとに定めた病床しか原則整備できませんが、病院の必要性は十分認識しています。現在認められる78床に、必要な病床機能を増床、新設などの可能性はあります。

**問**

答弁がふらふらしている。私はずっと市民は病院を求めると言い続ける。コロナ患者の対応は県央圏域だが、ワクチン接種は自治体単位だ。桶川に病院があれば、予約の殺到や医療機関に負担が集中せず、メリットはいつぱいある。病院を誘致する検討を。

**答**

引き続き必要な医療機能のニーズに応えられる地域医療の充実を考えていきます。

二酸化炭素測定器  
なぜ入れない

**問**

新型コロナウイルス対策事業は総額幾らか。85億5,818万9,667円です。

**答**

3月議会にお願いした、換気を促す二酸化炭素測定器が、学校と公共施設にまだついていない。全国的に飲食店に補助をしている。補助金を活用する市の工夫がない。早急に導入を。

**問**

現在、各校1台を養護教諭が各教室を回り、給食の時間等測定をしています。予算の範囲内で検討します。

**答**

前々議会から、木材の防蟻・防腐処理の数量調査が現場と違っていると指摘した。1年後の今年4月、修正に、まだ誤りがある。きちんと検査したのか。

**問**

今回指摘の兵舎棟天井板やそれ以外にも、竣工図や実測が相違しているものがあります。現在、理由などを主任監督員や施工者に確認を取っています。

**答**

文化財でありながら、建物の部材の新旧の割合も把握していない。4億4,000万円の工事と1億7,000万円のものつくり大学への支払いに、全体像の説明もチェックも足りない。税金がどう使われたか、使途の報告をいただきたい。

**問**

議会の要求もある。今後、大に資料を出していただけるか、確認をします。

**答**

女性相談について、コロナ禍の取組と課題を伺う。

**問**

電話やオンライン相談の開始、孤独や孤立で不安を抱える女性のための相談窓口ガイドの作成や生理用品の配布事業も開始しました。「生理の貧困」を3月議会でも取り上げた。東京都は、都立学校の女子トイレに生理用品を配置するとした。本市も同様にできないか。

**答**

産前産後ケアについて、コロナ禍の取組と課題を伺う。

**問**

産前産後ケアについて、コロナ禍の取組と課題を伺う。

**答**

市内3つの子ども食堂は、現在、テイクアウト形式です。孤立や孤食を防ぐ居場所として交流の場をどう提供できるかが課題です。

**問**

社会的孤立防止の交付金を活用し

たフードパントリーやフードドライブの支援は。交付金の趣旨を把握し検討します。外国人への生活支援について、現在、ベトナム国籍の方が207人と2番目に多い。ホームページの翻訳にベトナム語を追加できないか。

**答**

早期にホームページの翻訳機能にベトナム語を増やします。

**問**

魅力あるまちづくりについて

**答**

東口駅前広場や県道停車場線、中索道等の整備に当たり、山道等の景観を再現した魅力あるまちづくりについて市長の考えを伺う。

**問**

実現することは、市民と本市を訪れる方々に非常に大きなアピールになります。地域の皆様のご意向も十分尊重しながら中山道宿場町の歴史的背景の保全にも配慮し調査研究して参ります。

**答**

東口駅前広場や県道停車場線、中索道等の整備に当たり、山道等の景観を再現した魅力あるまちづくりについて市長の考えを伺う。

**問**

東口駅前広場や県道停車場線、中索道等の整備に当たり、山道等の景観を再現した魅力あるまちづくりについて市長の考えを伺う。

東口駅前広場や県道停車場線、中索道等の整備に当たり、山道等の景観を再現した魅力あるまちづくりについて市長の考えを伺う。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

## 小中学生の体力・運動能力向上とスポーツ環境の充実を



にいつま 亮

新風クラブ21



**問**

小中学校の体力・運動能力向上に向けた取り組みについて伺う。

**答**

各学校の取り組みとして、体育の授業や部活動の充実が挙げられます。体育の授業で児童生徒が楽しい、もともとやってみようという思いになるようにすると、部活動の内容を充実させ、生徒の意欲を高めることが大切であると考えます。

**問**

運動する習慣づくり、機会、場所の創出について伺う。

**答**

運動を習慣化させるため、縄跳びなど自宅でできる家庭学習等の取組をしている学校もございます。昨年度、臨時休業の時には、学校のホームページに毎日、

**問**

自分のペースで運動を行えるよう、ストレッチなどの動画を紹介した学校もございました。

**答**

学校と地域の指導者の確保について、地域の高校との連携をしてみる事について市の見解を伺う。

**答**

市内の高校との連携については、例として、桶川高校と加納小学校では、市内体育大会の前に放課後練習に高校の陸上部の生徒が来て6年生を指導したり、高校のサッカー部が、小学校のサッカークラブ活動に来て教えるなどの連携を行っております。また、中学校と高校では、吹奏楽ではよく行っているのですが、それ以外については、できていませんが、今年度、実施

を検討している学校があると報告を受けておりますので、連携を深めてまいります。

**問**

偏った食事や睡眠など、生活習慣に対する指導について、市の取り組みを伺う。

**答**

各学校では、食事や睡眠について、保健学習の健康な生活に関わる単元や特別活動の基本的な生活習慣に関わる単元において、児童生徒に指導しております。生活習慣については養護教諭、食事に関する授業に関しては栄養教諭が授業に関わることもございます。保護者への働きかけとして、保健だよりや学校だより等で食事や睡眠など、生活習慣について啓発しております。



## ごみ減量対策本部の設置を求める！



佐藤 洋

新風クラブ21



**問**

単独か広域かという点では、補助金の制度もあり、単独では、なかなか難しいのが現実である。もし万が一、単独でやるとしたら、どうお考えか伺う。

**答**

広域による整備を検討した結果として、広域で整備することができない合理的な理由があれば、単独による整備であっても、桶川市は補助金を活用することが可能であると考えることができます。

**問**

これから日本全国の中で焼却場を建設する場合には、焼却に代わるもの、できるだけ焼却しない方向での新たな方式というものが考えられてくる。桶川市では、焼却に代わる方式を活用する方向性を持っている

**問**

焼却する場所がないのが桶川市だ。この危機感を共有するならば、議会も行政も一緒にやってここは乗り越えていかなければならない。ごみ処理のキーポイントは、市民参加である。川島町・東松山市との勉強会では、バイオガスの発電設備も頭に入れていくのか。

**答**

つきましては、焼却の他に、メタン発酵や堆肥化、固形燃料化等の様々な方式があるものと認識しております。広域で整備する場合でも、単独で整備する場合でも、それぞれにおける特徴や課題を整理した上で、その時代に適した方式で実施していきたいと考えております。

**問**

ごみ減量対策本部を設置できないか伺う。

**答**

今後につきましては、庁内のごみ減量化の取組の実行に合わせまして、これらの経過状況を見ながら、もう一歩踏み込んで、議員ご提案のような場を設置する方向で検討してまい



## 桶川市議会のインターネット中継について

市議会では、インターネットによる議会中継を行っています。

ライブ中継では、ご自宅のパソコンやスマートフォンから、議会での審議や常任委員会の様子がリアルタイムで、どこでもご覧いただけます。

また、本会議の録画中継と同様に、令和3年度から**各常任委員会の録画中継を開始**しています。常任委員会の録画中継のご視聴には、開催日から2週間程度かかりますので、ご了承ください。

議会インターネット中継は、市ホームページから市議会の議会中継を検索いただくか、次の検索方法又はQRコードから検索してください。

桶川市議会スマート中継

検索



## 定例会のお知らせ

9月定例会は、8月27日(金曜日)9時30分開会で、会期日程は以下の予定で調整中です。

(※議長の公務や事業等の都合により変更する場合があります。)

### 【会期日程(案)】

|         |   |   |   |
|---------|---|---|---|
| 8月27日   | 開 | 会 | 日 |
| 9月 1日   | 本 | 会 | 議 |
| 2日・3日   | } | 常 | 任 |
| 6日～10日  |   |   |   |
| 13日～16日 | 一 | 般 | 質 |
| 22日     | 閉 | 会 | 日 |

## 5月(臨時)・6月議会本会議傍聴者数

| 月日 | 5/13 | 月日 | 6/1 | /9 | /10 | /11 | /14 | /16 | 合計 |
|----|------|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|----|
| 人  | 0    | 人  | 1   | 3  | 6   | 8   | 0   | 0   | 18 |

## 声の市議会だより、点字版市議会だより のご利用を!

桶川市議会では、ボランティアの皆さんのご協力により「**声の市議会だより**」、「**点字版市議会だより**」(紅花の会) (点字レモンの会)

を作成しています。

利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

TEL 786-3211 (代表)

788-4963・4964 (直通)

## 編集後記

新型コロナウイルスワクチン接種2回目を受けました。2回目の接種は、発熱等あったと友人に聞いていたので心配しましたが、接種後の腕の痛いのが1回目よりやや強かっただけでした。控えていた外食を友人と約束しました。感染の心配が遠のいたとホッとしています。

コロナ禍において外出を控えフレイル、運動不足で足腰が弱ることをいいます。特に高齢者の方に多く見受けられるようです。重症になると寝たつきりになるそうです。散歩を心がけましょう。

(渡邊)

## 議会だより編集委員会

|       |       |       |        |      |       |       |       |
|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|
| 委員    | 委員    | 委員    | 委員     | 委員   | 委員    | 副委員長  | 委員長   |
| 星野 充生 | 砂川 和也 | 保坂 輝雄 | にいづま 亮 | 浦田 充 | 山中 敏正 | 渡邊 光子 | 糸井 政樹 |